

第15回吉見町町立小学校統合再編準備委員会会議録（要点筆記）

会 議 の 名 称	第15回吉見町町立小学校統合再編準備委員会
開 催 日 時	令和8年8月7日（金）午後2時00分から午後3時05分まで
開 催 場 所	吉見町役場3階 大会議室
出 席 委 員	久保田秀至委員長、小池幸副委員長、松本亜紀子委員、瀬山瑞樹委員、 小高菜穂子委員、金井仁美委員、栗田隼人委員、田村はるみ委員、前田由美子委員、 小澤美穂子委員、齊藤浩正委員、高田享委員、野口千津子委員、横田進委員、 内野房雄委員、芳野悦青委員、新井力三委員、吉田公敏委員、小澤俊則委員
欠 席 委 員	内田利之委員、川村恵美委員、石川あかね委員、山本享委員（代理出席高橋賢徳 教頭）
事 務 局	教育長：岡崎康友、教育総務課長：中村仁志、同小学校統合準備室課長補佐： 礪田和伸、同小学校統合準備係長：松本晃、同学校教育推進支援員：内田哲雄、 同主任指導主事兼課長補佐：堀口知彦、同指導主事兼課長補佐兼学校教育係長： 堀口将吾
協 議 事 項	1. 開会 2. 挨拶 3. 前回会議録の承認 4. 議事 （1）基本構想・基本計画の見直しについて 5. 事務連絡 6. 閉会
配 布 資 料	資料1：吉見町統合小学校に関する基本構想・基本計画【概要版】（見直し案） 資料2：吉見町立小学校統合再編準備委員会委員名簿 参考資料：吉見町統合小学校に関する基本構想・基本計画【概要版】（見直し案）

司会（事務局）	1. 開会
委員長 教育長	2. 挨拶 久保田委員長、岡崎教育長より挨拶がされた。
事務局	3. 前回会議録の承認 第14回の会議録はご指摘等がありませんでしたので、承認されたものとみなさせていただきます。
委員長	4. 議事 本準備委員会設置要綱第6条第1項の規定により、進行については、委員長にお願いします。
事務局	議事（1）基本構想・基本計画の見直しについて、事務局より説明を求めます。
委員長	議事（1）基本構想・基本計画の見直しについて 【資料1】基本構想・基本計画の見直しについて 資料に基づき、基本構想・基本計画の見直しについて説明。
委員	質疑等をお受けします。
事務局	学童施設について、現在検討中とのことだが、どのような検討を行っているか。どこにどのように建設するかどうか決定していることはあるか。
委員	学童保育所についての所管は子育て支援課ではありますが、学校と関連した施設であるので、教育総務課、そして町の財政部局、政策部局などと協議を行っています。町の財政的な観点も踏まえながら、どういった整備ができるか検討中です。教育総務課としては、準備委員会委員等からいただいている、吉見中学校敷地内あるいは近接した位置に建設したいとの意見は伝えさせていただきました。
委員	小学校と中学校で特別教室等を共用する予定だが、教室利用に関して、事前に使用予定がある場合は別だが、授業の急な変更等により、急に利用することになった場合のバッティングが想定される。これを恐れてお互いが躊躇していると教育活動がなかなかうまくいかないこともある。このような事態を防ぐため、オンライン上で教室の予約が確認できるようなシステムが有効だと考えるが、導入する考えはあるか。

事務局	教室の利用状況等をオンラインで共有できるシステムというお話ですが、ソフト面等、どのように運営していくかもこれから検討していく事柄なので、参考とさせていただきます。
委員	式典、特に卒業式に関連するが、小学校と中学校で卒業式の時期がずれており、中学校の卒業式が終わった後しばらくして小学校の卒業式がある。小学校の卒業式については、練習期間が必要だが、中学校はその間も部活動がある。サブアリーナを建設するとのことだが、体育館を利用できない期間、サブアリーナで部活動が実施できる設計となるのか。
事務局	現在の体育館と同じ高さの確保は難しいと考えていますが、想定しているサブアリーナの面積は、中学校の体育館のおよそ半分としています。集会、体育の授業を行う目的でサブアリーナの整備をするため、部活動について、まったく同じような活動ができるかはわかりませんが、体育館が利用できない場合、サブアリーナを使用しての部活動の利用も考慮しながら設計段階で検討してまいります。
委員	特別教室の共用について、少人数の学校でも利用予約等に神経を使っている状況なので、人数の増加、小中での共用には教員内でも不安があるようである。それに加えて小学校ではクラブ活動があり、現在はクラブ数も少ないが、児童数が増えればクラブの数も増えることが見込まれる。特別教室を利用するクラブもあるので、この観点からも特別教室の共用について不安要素がある点をお伝えしたい。
委員	職員室が広がっているが、その理由として印刷室と放送室が一体とするとある。印刷機が出す音はそれなりに大きく、職員室内にあると電話対応や打合せ等に支障となるため、個人的には印刷室は別に設けるのが良いと考えるが、同じ部屋でもドアで仕切れる等音漏れ対策を講じてもらいたい。
委員	会議室についても小中で1つとしているが、職員会議は小中ともに月曜日に開催することが多く、講師を呼んでの研修等も月曜日や木曜日に実施することが多い。そうになると、小学校と中学校で同じ時間で利用したい可能性が高い。職員室で会議を行ったり、他の教室を研修会場としたりすればよいとは思いますが、会議室は小中それぞれにあったほうが良いのではないかと考える。
委員	特別教室の机や椅子は中学生が利用することを想定している。小学生も利用することになるので、配慮が必要だと考える。
事務局	先進的に小中で特別教室を共用している学校もありますので、参考にしながら

	今後の設計に活かしたいと思います。
委員長	小中それぞれの教員経験がある先生方の貴重な御意見ですので、今後の設計等に活かせるものは活かしてもらいたい。
委員	そもそも、特別教室を共用することとなった理由は何か。
事務局	最大の理由は施設整備費の縮減のためです。特別教室を共用とすることで、新設校舎の面積を減少させることができ、施設整備費の縮減を図ることができます。
委員	中学校の特別教室のそれぞれの数を知りたい。
委員	音楽室、理科室、技術室、美術室、家庭科室はそれぞれ2つずつある。ただし、家庭科室についてはそれぞれ調理室と被服室に分かれている。 会議室は1つである。
委員	建物を建設する際は、教員が使いやすいよう、教員の負担ができるだけ少なくなるよう検討していただきたい。
委員長	先程のような視点は準備委員会としての大きな役目であるので、十分検討していただきたい。
副委員長	児童数の推移をみると、当初18学級を整備しても空き教室が出てくる。そうなった場合、空き教室を倉庫や物置として利用するのではなく、整備できなかった教室としてうまく利活用できるよう、その時々で知恵を出し合いながら検討していく必要がある。
委員	オープンスペースのコマ数がない理由は何か。
事務局	デン（隠れ家のような小空間のことで、くつろいだり、遊んだりできるスペース）や学習ラウンジを整備しようと考えていますが、どのくらいの面積が整備できるか現時点ではわからないため、整備面積をコマ数で表記できませんでした。
委員	サブアリーナについて、校舎と一体に整備した方が費用が安くなると思うが。
事務局	実際には設計段階まで入っていないため、事業費にどれだけ差ができるかはわ

	かりません。一体で整備すれば、壁等が共有できる部分があるため、安くなる傾向にありますが、防音対策等必要なものも増えます。見直し後の総面積は当初に比べ減少しているため、整備費の縮減は図られていると考えています。
委員	現在、中学校は自転車と職員の車とが同じ正門から出入りを行っているため、危険を感じる場面がある。改善できるよう検討してもらいたい。
事務局	中学生は自転車、小学生は徒歩またはスクールバス、教職員は車と様々な通学通勤手段が混在してきます。そのため、それぞれの動線ができるだけ交錯しないよう駐輪場の位置等も検討してまいります。なかなかきれいに動線を分けることは難しいとは思いますが、保護者等の見守りなども組み合わせて、児童生徒が安全に通学できるよう検討を行ってまいります。
委員	見守りについて、教職員は基本的に勤務時間外の対応となってしまうので、できるだけ頼らない工夫を行ってもらいたい。
委員	更衣室やバリアフリートイレなどに関して、LGBTQ の児童もいるため、配慮したものにしてもらいたい。
委員	吉見は水害が発生しうる土地柄のため、水害対策に関する文言は残すべきと考える。
委員長	本日出た意見を踏まえて基本計画の見直しを進めてもらいたい。
事務局	5. 事務連絡 次回会議の日程について説明。 次回、第16回吉見町立小学校統合再編準備委員会について、9月16日午後2時から吉見町役場3階大会議室で開催予定です。併せて第7回総務部会を開催する予定ですが、どちらを先に開催するか後日改めて通知します。 交流事業について 同日開催の交流事業について説明。
副委員長	6. 閉会 小池副委員長より挨拶がされた。